

資料2

第38期 第2回公運審
令和7年11月19日

公民館事業の計画

館名	事業	講座名	目的	事業の特色	日時	講師(敬称略)	定員	備考
東分館	成人教育事業	市民講座「ヒートショックを防ぐ」	ヒートショックは、急激な気温の変化で体にダメージを受けることなどとされ、年間2万人近くの人が亡くなっている。そこで、冬場に起こりやすいヒートショックの仕組みと予防について学ぶ。	小金井市報に以前、依頼講師出稿のヒートショック防止に係るコメントが掲載されたことからお願ひすることになった。	12/9(火) 午前10時～正午	荒田 宙(医師)	24人 (多数抽選)	
	委託事業者独自事	図書館・公民館連携事業「遠野物語を学ぶ」	日本の伝承文化に影響を与えた『遠野物語』について、同物語の背景や概要、著者である柳田國男の功績などを学ぶ。	図書館東分室と連携し、同物語に関する図書を展示及び貸出をする。	12/4(木) 午後2時～4時	石井 正己(東京学芸大学名誉教授)	24人 (多数抽選)	
緑分館	青年教育事業	若者による自主講座「木のおもちや工作体験 一木の車をつくろうー」	木と触れて、遊ぶことで木材や林業について興味をもち、端材を再利用することで、身の回りの再利用についても考える。また作って遊ぶことで参加者間の交流が促進し、地域の大学生が自主講座として企画・実施することで、チームワークの大切さや地域との交流を深める。	木や林業について学ぶクイズや説明の後、捨ててしまうはずだった端材を用いて、木の車をつくる。 対象は、市内在住・在学の小・中学生。	1/25(日) 午前10時～正午	山下 寛二郎(東京学芸大Explaygroudn推進機構 木育研究所 代表)	20人 (多数抽選)	参加費 500円 (材料費) 企画は、地域の木見守隊。東京学芸大Explaygroudn推進機構 木育研究所から、工作に必要な備品を貸与
		若者による自主講座「新聞記者の仕事を学ぼう」	新聞記者の仕事について知り、報道の仕組みを理解する。SNSが浸透する現在の社会における情報との付き合い方について考える。また参加者間の交流が促進し、地域の大学生が自主講座として企画・実施することで、地域との交流を深める。	子どもたちがメディア(新聞を中心として、テレビ・ラジオ・SNSなど)から情報を得る際にどのような事に注意すればいいか、講師とともに考える。対象は、市内在住・在学の小学生。	2/8(日) 午前10時～11時30分	石橋 大祐(読売新聞記者)	16人 (多数抽選)	参加費無料 企画は、斎藤陽(サークル「わかば」メンバー)
成人教育事業	市民講座「終活の中の墓じまい」	少子高齢化や世帯構成の変化で、先祖代々の墓を守り続けることが難しくなっている。こうした背景から、近年増加しているのが「墓じまい」である。墓じまいの現状や基礎知識、供養継承の問題について学ぶことを通して、家や家族について考える機会に繋げることを目的とする。	墓じまいの現状と基礎知識と供養継承の問題。 対象は、市内在住・在学・在勤の方。	全2回 1/15、1/22 いずれも木曜 午後2時～4時	二村 祐輔(葬祭カウンセラー、日本葬祭アカデミー教務研究室代表)	24人 (多数抽選)	参加費無料	
	成人学校「外来種が引き起こす身近な影響」	地域の自然環境を意識し、外来種の影響を認識することで生物多様性の維持に向けた意識を高める。持続可能な生態系(在来種)の実現を次世代につなげる行動を、参加者で一緒に考えます。	・1回目：在来種に与える影響 ・2回目：人の生活圏に与える影響 対象は、市内在住・在学・在勤の方。	全2回 2/8, 15 いずれも日曜 午前10時～正午	玉熊 祐子(国営武蔵丘陵森林公园 環境学習担当)	20人 (多数抽選)	参加費未定	

貫井北分館	成人教育事業	成人学校「親子でミニ四駆を組み立てよう～ミニ四駆で自動車の仕組みを学ぶ～」	ミニ四駆を通じて組み立てる楽しさと自動車の仕組みについて学ぶ。	開催日を週末に設定して公民館利用者の新規拡大と子育て中の親子同士の交流も図る。	11/15(土) 午前10時～正午	鈴木由樹（読売自動車学校）ほか	10組 (多数抽選)	600円 (材料費)
		成人学校「親子で楽しむ恐竜の折り紙」	日本の伝統文化である折り紙を学ぶ。	親子のコミュニケーションを促進する。	1/25(日)、2/21(土) 午前10時～正午	今井雄大（折り紙作家）	各8組 (多数抽選)	-
		市民講座「手塚治虫から学ぶゆらぎの世界-手塚マンガが教えてくれた世界の歩き方-」	既存の型を打ち壊し、新しい表現を生み出していったのか、その創造性について考え、学ぶ。	昭和が生み出した偉人「手塚治虫」が描いた作品から多様性について考える。	2/8(日)、2/15(日) 午前10時～正午	小西公大（東京学芸大学准教授）	36人 (多数抽選)	-
	文化活動事業	芸術のつどい「はじめてのウクレレ」	ウクレレを初めて演奏される方々を対象に基盤的な弾き方を学ぶ。	一般クラスだけでなく、親子クラスも設定。親子で一緒に練習することで、親子ふれあいの時間として過ごす。	11/29(土) 一般クラス 午前10時～正午 親子クラス 午後2時～4時	ヒロ竹之内（ウクレレ講師）	親子クラス 10組 一般クラス 20人 (多数抽選)	ウクレレ20本 借用（無償）